



# 赤川ようじの 市政レポート

発行 赤川ようじ事務所 〒359-1151 埼玉県所沢市若狭3-2383-25  
TEL. 04-2947-3967 FAX. 04-2947-3966

## 熊本地震 特集

現地報告



## 熊本地震から得られる教訓

4月14日 21時26分、4月16日未明に震度7を記録する地震が発生しました。未だに余震が続いています。現地で熊本の市議会議員からもお聞きしましたが、予測していない地震だったそうです。熊本市では南海プレート地震は予測していたそうです。またこれまでの大地震はほとんどがプレート型の地震でした。この熊本地震の特色は予測しない断層地震が二つ重なったということだと思います。一つは4月14日夜9時に発生した日奈九断層地震、これは30年以内の起こる可能性最大6%、また16日未明に発生した布田川断層地震、これが30年以内の発生する可能性が最大0.9%でした。ちなみに所沢市の想定している立川断層地震は30年以内起こる可能性は最大2%です。所沢市は地盤が安定していて安心だと多くの市民が考えているようですが、所沢も決して安心できません。熊本地震から教訓をえる事ができます。

# 現地報告

実際、皆さんがご覧になる熊本地震で倒壊した映像はほとんどこの2回目布田川断層のよるものです。すなわちこの地震は余震、本震というより、違う断層地震が同時に起きたということです。そしてこの二つの地震が重なったのが、益城町です。震度7が二回起こったとこの町の中心部木町は道路のみ手はつけられています、家屋には一切手はつけられていません。

被害認定が全壊、大規模半壊、半壊、一分損壊かにより、地震保険や支援金、補助金の額に大きな違いがあるため、認定の再審査を求める声が多く、市への相談も最も多くなっています。

益城町の総合体育館を訪問しましたが、250人を超える方が避難しており、まだ屋内の入れない方は車中泊やテントを張っている方もおられました。これから梅雨に入り大雨も心配されます。

物資はある程度確保できているが香取線香が不足しているとの事でした。

これから支援のため、意見書を国に上げ、市として支援していけるよう議会で提言していきます。



4月30日から5月1まで熊本市、益城町で復興支援のお手伝いさせていただきました。被災ゴミの取り出し、ボランティアセンターの手伝いなどを行ってきました。被害の認定に不満の方が多く、これから復興に向け多くの課題があります。地元市議会議員さんとも協議してきました。

## 赤川ようじ 市政ホットライン

お気軽にあなたの市政に対する質問、要望をお寄せください。

TEL.04-2947-3967 FAX.04-2947-3966

E-mail tokorozawa@y-akagawa.jp URL <http://www.y-akagawa.jp>